

OKAMOTO

株式会社オカモト

<https://www.okamoto-web.com>

環境経営レポート 2023～2024

2023（令和5）.11～

2024（令和6）.10



エコアクション21
認証番号 0013922

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

作成日 2023.2.28

更新日 2024.11.30



目 次

1. 環境経営方針	1
2. 会社概要	2
3. 実施体制	4
組織図	4
役割・責任・権限	4
4. 環境経営目標	5
5. 環境経営計画	6
6. 環境経営目標の実績と評価	7
7. 取組状況	8
電気使用量の削減	8
自動車のガソリン・軽油使用量の削減	9
都市ガス使用量の削減	10
一般廃棄物の削減	11
産業廃棄物の削減	12
水使用量の削減・特定化学物質使用量の削減	13
環境に配慮した取組の紹介	14
OKAMOTO TOPICS	15
8. 環境関連法規などの遵守状況の確認及び評価の結果 並びに違反、訴訟などの有無	16
9. 代表者による全体の評価と見直し・指示	17



1.環境経営方針

SDG s に取り組み、お客様の環境負荷の低減
(省エネ・省資源・生産性の向上など)につながる
加工機械・省力化機械の設計・製造を行います

お客様の幸せを第一に考え、企業の成長、そして従業員の幸せにつながる会社になるよう、日々前向きに努力し、一人一人の意識を一つにして頑張っていきます。

そのためにも、持続可能な未来のために環境課題の改善について考え、オカモトにできることを実行し環境保全への行動を継続します。

<環境保全への行動指針>

① 次の事に取り組みます

- ・環境負荷の低減につながる加工機械・省力化機械の設計・製造を行います
- ・使用原材料の省資源化、廃棄物の3R（減量・再使用・再生利用）を推進します
- ・電気の使用量、車両燃料の使用量を削減し二酸化炭素排出削減に努めます
- ・水使用量の削減に努めます
- ・環境に配慮した機械設備や備品等の購入を推進します

② 関係法令等を遵守します

制定日 2023年11月1日

株式会社オカモト

代表取締役 山崎 僚二



2.会社概要



他にはないこだわりの機械づくり

省力化機械の設計・製造

裁断機・穴明け機 など



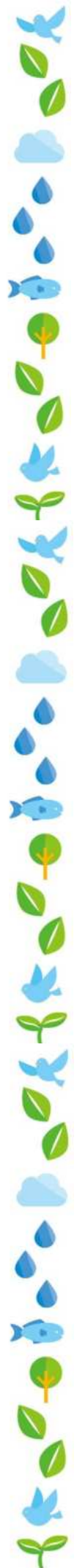
設計から組立て・納品までワンストップ



創造に挑む

ゴム製品の加工機、裁断機・穴明け機など、様々な機械を製造しています。

一貫製造でのノウハウにより何かあったときの迅速な対応が可能です。人材育成にも力を入れ、従業員の年齢層も若返り、フットワークがさらによくなりました。



社名

株式会社オカモト

役員

代表取締役 山崎 僚二

取締役 山崎 真弓

会計参与 山下 勉

環境管理責任者・環境管理事務局

責任者 総務課長 山崎 祐也

総務課 山崎 直子

所在地

広島本社・工場：広島県広島市安佐南区長束5丁目6-22

TEL：082-874-0702

FAX：082-874-8865

大分工場(エアアクション21対象外)：大分県国東市国見町野田別当2323-1

TEL：0978-82-1530

FAX：0978-82-1529

資本金

1000万円

事業内容

加工機械・省力化機械の設計・製造

規模

広島本社・工場	大分工場
土地 1229㎡	土地 4650㎡
建物 734㎡	建物 682㎡
従業員数 23名	従業員 4名

社歴

1967年 4月 有限会社岡本鉄工 創立

1989年 4月 大分工場として有限会社広国精工 創立

1997年 6月 株式組織への変更と共に社名を株式会社オカモトに変更

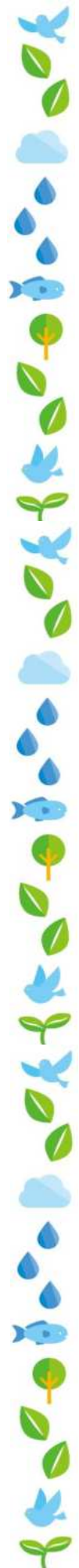
2016年 1月 山崎 僚二 代表取締役に就任

2022年 9月 広島本社・工場を長束5丁目に移転（新社屋竣工）

EA21認証・登録範囲

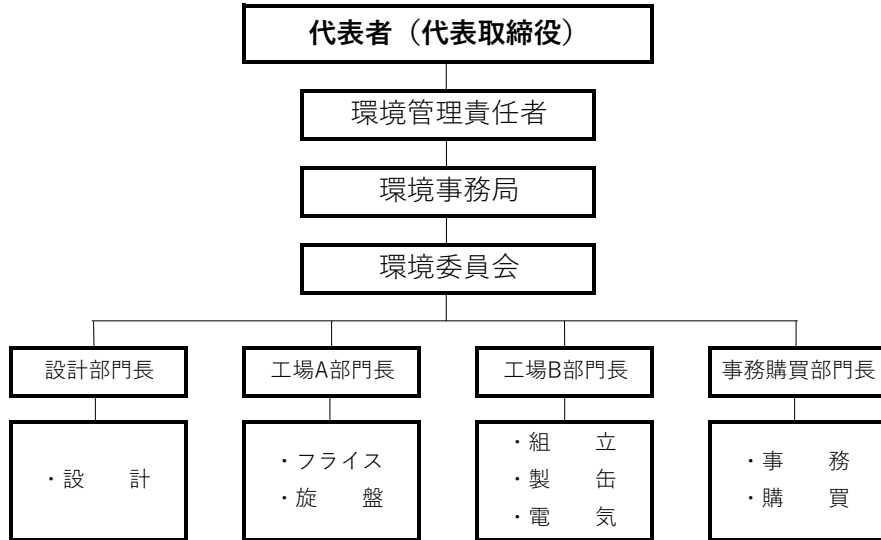
広島本社・工場

※大分工場は3年以内に拡大予定



3.実施体制

組織図



※大分工場については、今後3年以内に対象範囲を拡大し組織に追加する

役割・責任・権限

	役割・責任・権限
代表者	環境経営に関する統括責任 環境経営方針の策定、見直し 環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間等経営資源を準備 環境管理責任者を任命 環境経営目標、環境経営計画書の承認 全体の評価と見直し、指示 環境経営レポートの承認
環境管理責任者	環境経営システムの構築、実施、管理 環境関連法規等の取りまとめ表を承認 環境経営目標、環境経営計画書を確認 環境活動の取組結果を代表者へ報告 環境経営レポートの確認
環境事務局	環境管理責任者の補佐 環境負荷の自己チェック及び環境への取り組みの自己チェックの実施 環境経営目標、環境経営計画書原案の作成 環境活動の実績集計 環境関連法規等取りまとめ表の作成及び最新版管理 環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施 環境関連の外部コミュニケーションの窓口 環境経営レポートの作成、公開（事務所に備付けと地域事務局への送付）
環境委員会	環境経営計画の審議 環境活動実績の確認・評価 想定される事故、問題発生時の緊急事態対応マニュアルの確認
部門長	環境経営方針、環境経営目標、環境経営計画の自部門全員への周知 環境経営目標の達成に向けた自部門における環境経営計画の推進 関連する法規等の遵守を含む自部門の教育、訓練の実施 自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施 自部門で想定される事故、問題発生時の緊急事態対応マニュアル原案作成 自部門における環境経営目標達成状況の報告
全従業員	環境方針の理解と環境への取組の重要性を自覚 決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加



4.環境経営目標













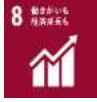




テーマ	目標	単位	基準値 2021.11~ 2022.10実績	目標削減率（11月～翌10月）		
				2023年	2024年	2025年
二酸化炭素 削減	電気使用量の削減	kWh	101,668	△4%	△4%	△5%
	自動車のガソリン使用量の削減	L	3,195	△4%	△4%	△4%
	トラックの軽油使用量の削減	L	995	△4%	△4%	△4%
	都市ガス使用量の削減	m3	-	現状維持	現状維持	現状維持
一般廃棄物 削減	可燃ごみの削減	kg	910	△10%	△15%	△20%
	プラごみの削減	kg	140	△2%	△3%	△4%
	不燃ごみの削減	kg	458	現状維持	現状維持	現状維持
産業廃棄物 削減	金属くずの削減	kg	22,026	△4%	△6%	△8%
	廃油の削減	kg	400	△4%	△6%	△8%
	木くずの削減	kg	1,100	△4%	△6%	△8%
	その他、廃プラ、汚泥、引火性廃油	kg	6,304	△4%	△6%	△8%
水使用量 削減	節水の推進	m3	197	現状維持	現状維持	現状維持
特定化学物質 使用量削減	適正管理の推進	-	-	適正管理	適正管理	適正管理
環境に配慮 した取組 実施	環境に配慮した製品開発の推進	-	1件	1件以上	1件以上	1件以上
	歩留り向上	-	-	前年以上	前年以上	前年以上
	クレーム削減	-	-	前年以下	前年以下	前年以下
	環境に配慮した機械設備等の導入	-	1件	1件以上	1件以上	1件以上
	技術力向上の教育の推進	-	5回	2回	2回	2回
	働き方改革：残業削減	-	-	前年以下	前年以下	前年以下
	防災・減災の取組実施	-	1回	1回	1回	1回
	工場周辺の清掃活動	-	毎日	毎日	毎日	毎日
	部門間の連携：環境委員会実施	-	-	月1回	月1回	月1回

※都市ガスは、2022年から使用（それまでは液化石油ガスを使用）しているため基準年度の実績なし

※灯油は使用しないため目標設定していない



5.環境経営計画

テーマ	目標	主な取り組み	SDG s との関連
二酸化炭素削減	電気使用量の削減	残業時間削減	   
		事務所棟 空調温度適正化	
		エアコンフィルターの掃除	
		各エリア照明・冷暖房スイッチの管理	
		休憩時間の消灯	
		エレベーターの使用を控える	
	自動車のガソリン 軽油使用量の削減	効率的なルール設定	
		エコ運転の実施	
		運行前点検の実施・安全運転の徹底	
		Webの活用による乗車量の削減	
都市ガス使用量の削減	不要なガスは使わない		
一般廃棄物削減	可燃ごみ プラごみ 不燃ごみ の削減	ごみ分別の徹底	 
		両面印刷の推進・裏紙の使用	
		整理整頓による印刷物の削減	
		メール及びデータ活用(保存)によるペーパーレス化	
		緩衝材他、廃棄物再利用の推進	
産業廃棄物削減	金属くず、廃油 木くず等産廃 の削減	原材料の効率的な使用	
		作業ミス・クレームによる廃棄物の削減	
		不良品再発防止のための取組実施	
水使用量削減	節水の推進	節水シールの貼付けとポスター掲示	
特定化学物質 使用量削減	適正管理の推進	有害性物質の表示の徹底	 
		使用量の把握（記録）	
		作業ミスによる使用量増加の抑制	
環境に配慮 した取組 実施	環境に配慮した製品開発の推進	省エネ・省人・省力に貢献する機械の開発	       
	歩留り向上	工程の見える化	
	クレーム削減	クレームの分析・対策	
	環境に配慮した機械設備等の導入	省エネにつながる設備の導入	
	技術力向上の教育の推進	研修会等への参加・資格取得	
	働き方改革：残業削減	スケジュール管理、進捗状況の把握	
	防災・減災の取組実施	避難訓練等の実施	
	工場周辺の清掃活動	道路のゴミ拾い 毎日実施	
	部門間の連携	環境委員会 毎月実施	



6.環境経営目標の実績と評価

テーマ	目標	単位	基準値 2021.11~ 2022.10	目標	実績	評価
				2023.11~2024.10		
二酸化炭素 削減	電気使用量の削減	kWh	101,668	97,601	93,441	○
	自動車のガソリン使用量の削減	L	3,195	3,067	3,658	×
	トラックの軽油使用量の削減	L	995	955	1,560	×
	都市ガス使用量の削減	m3		29	40	×
	LPガス使用量の削減	kg	52			-
	灯油使用料の削減	L	3,159			-
二酸化炭素 合計		kg-CO2	74,021	63,421	64,084	×
一般廃棄物 削減	可燃ごみの削減	kg	910	819	716	○
	プラごみの削減	kg	458	449	301	○
	不燃ごみの削減	kg	140	140	45	○
産業廃棄物 削減	金属くずの削減	kg	22,026	21,145	7,065	○
	廃油の削減	kg	400	384	280	○
	木くずの削減	kg	1,100	1,056	240	○
	その他、廃プラ、汚泥、引火性廃油	kg	6,304	6,052	100	○
水使用量 削減	節水の推進	m3	197	206	254	×
特定化学物質 使用量削減	適正管理の推進	-	-	適正管理	適正管理	○
環境に配慮 した取組 実施	環境に配慮した製品開発の推進	-	1件	1件	0件	×
	歩留り向上	-	-	前年以上	前年以下	○
	クレーム削減	-	-	前年以下	前年以下	○
	環境に配慮した機械・設備等の購入	-	1件	1件	1件	○
	技術力向上の教育の推進	-	5回	2回	0回	×
	働き方改革：残業削減	-	-	前年以下	前年以上	×
	防災・減災の取組実施	-	1回	1回	1回	○
	工場周辺の清掃活動	-	毎日	毎日	毎日	○
	部門間の連携：環境委員会実施	-	-	月1回	月1回	○

※ガスは、2022年8月までLPガス、2022年9月から都市ガスを使用したため評価不可

※購入電力の排出係数は、中国電力の調整後排出係数0.551kg-CO2/kWhを使用した



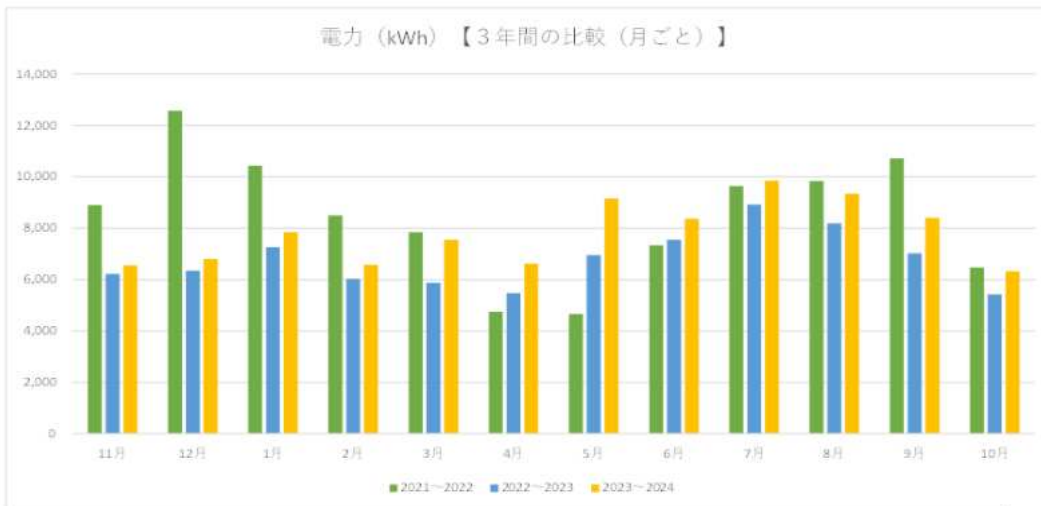
7.取組状況



電気使用量の削減

評価：○できた △あまりできなかった ×できなかった

主な取り組み	評価	状況・対策・改善
数値目標	○	取り組み開始後2年が経過し、同時に新工場での業務も2年が経過した。昨年は、旧工場と新工場を比較し、電気使用量が減ったことを実感できたため、今期は継続して削減できるよう意識し行動することができた。しかし、夏の猛暑により体調を優先することでエアコンの追加設置が必要となり電気使用量が増えたため、おさえる方法として、機械ごとにビニールカーテンを設置し、スポットクーラーを最大限活用した。
残業時間削減	△	
事務所棟 空調温度適正化	○	
エアコンフィルターの掃除	○	
不要照明・休憩時間の消灯	○	
冷暖房スイッチの管理	○	
待機電力の削減	△	
エレベーターの使用を控える	○	
使用電力の見える化	○	



	電力												基準2021	101,668
	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	合計	目標
2021~2022	8,897	12,567	10,439	8,498	7,846	4,749	4,660	7,343	9,645	9,842	10,714	6,468	101,668	
2022~2023	6,209	6,346	7,262	6,024	5,878	5,472	6,950	7,546	8,923	8,182	7,020	5,417	81,229	99,635
2023~2024	6,552	6,806	7,855	6,583	7,550	6,629	9,161	8,378	9,854	9,341	8,413	6,319	93,441	97,601
2024評価	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	



←使用していないエリアの照明をこまめに消して節電しています。



←エリア及び機械ごとにビニールカーテンを設置し、エアコンの使用を必要最低限にとどめています。

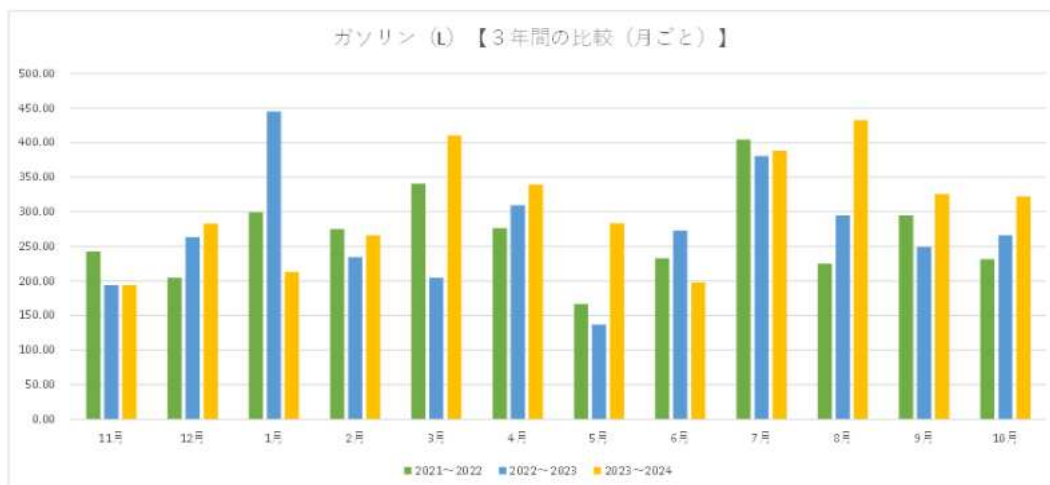
自動車のガソリン・軽油使用量の削減



評価：○できた △あまりできなかった ×できなかった

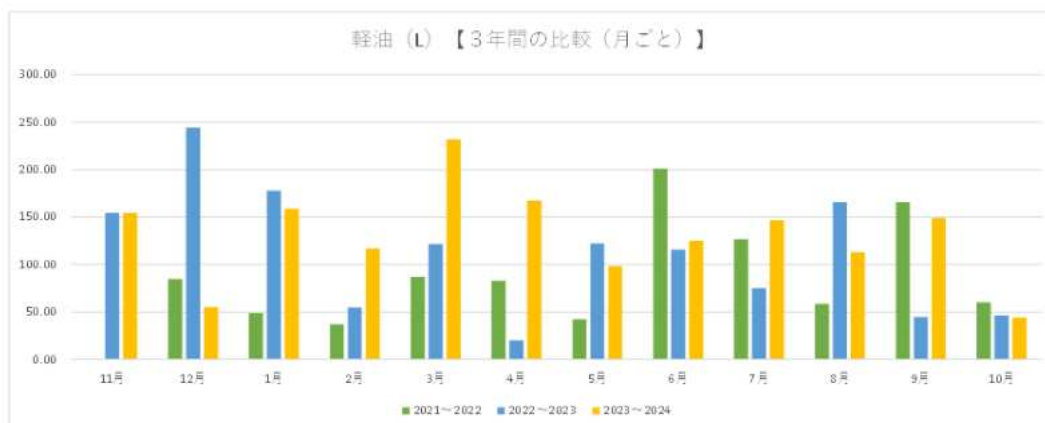
主な取り組み	評価	状況・対策・改善
数値目標	×	今期は、お客様からご注文を多くいただき時間の余裕が無かったため、いかに効率よく動けるかを考えて行動することに注力した。しかし、業務が増えることで、取引先に伺う回数も増えるため、ガソリンの使用量は減らない。
効率的なルール設定	△	
エコ運転の実施	○	
運行前点検の実施・安全運転の徹底	○	
Webの活用による乗車量の削減	△	

【ガソリン】



	ガソリン												基準2021	3,194.93
	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	合計	目標
2021~2022	243.00	204.66	299.00	275.00	341.00	276.34	166.92	232.91	404.75	224.90	294.79	231.66	3,194.93	
2022~2023	194.40	263.96	444.95	234.40	204.64	309.52	137.20	272.90	380.91	294.79	249.30	266.30	3,253.27	3,131.00
2023~2024	194.40	283.28	213.19	266.13	410.58	339.56	283.67	197.81	388.62	432.96	325.78	322.23	3,658.21	3,067.00
2024評価	○	×	○	○	×	×	×	○	×	×	×	×	×	

【軽油】

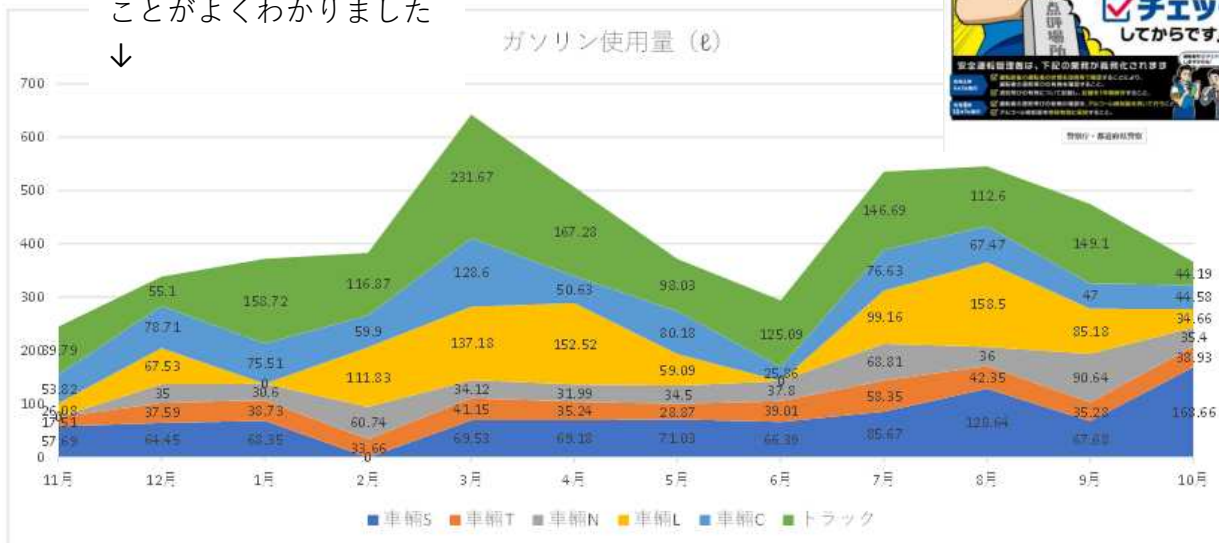


	軽油												基準2021	995.38
	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	合計	目標
2021~2022	0.00	85.00	49.00	37.00	87.00	82.99	42.25	201.25	126.66	58.40	165.80	60.03	995.38	
2022~2023	154.50	244.15	178.03	54.61	121.84	20.13	122.41	115.87	75.12	165.80	45.00	46.54	1,344.00	975.00
2023~2024	154.50	55.10	158.72	116.87	231.67	167.28	98.03	125.09	146.69	112.60	149.10	44.19	1,559.84	956.00
2024評価	×	○	×	×	×	×	×	○	×	×	○	○	×	



車輛ごとのガソリン使用量を確認してみました。トラックとワンボックスカーを多く使用していることがよくわかりました↓

運転する際のアルコールチェック義務化に伴い検知器を購入しチェックを開始しました→



都市ガス使用量の削減



評価：○できた △あまりできなかった ×できなかった

主な取り組み	評価	状況・対策・改善
数値目標	×	ガスは給湯器以外に使用していない。引き続き寒い時のみ低温で使用した。
都市ガス使用量の削減	○	

※2022年9月LPガスから都市ガスに変更（網掛け月はLPガス）



ガス（網掛けはプロパンガス、それ以外は都市ガス）

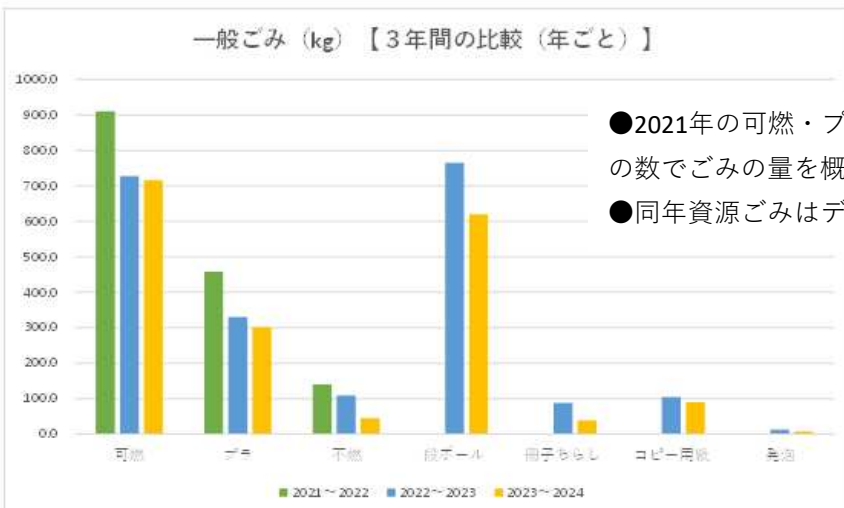
	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	基準2021	対象なし
2021～2022	5.60	7.10	6.80	9.20	7.00	3.40	1.00	0.70	0.90	1.40	0.00	0.00	43.10	目標
2022～2023	0.00	3.00	5.00	9.00	9.00	3.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	29.00	—
2023～2024	0.00	4.00	11.00	10.00	12.00	3.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	40.00	29.00
評価	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	

一般廃棄物の削減



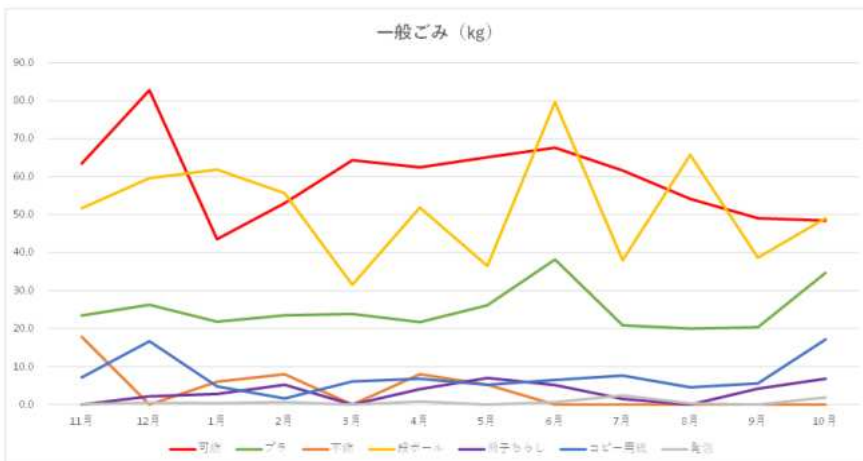
評価：○できた △あまりできなかった ×できなかった

主な取り組み	評価	状況・対策・改善
数値目標	○	旧工場での廃棄量は一部不明であったものの、明らかに廃棄量が減っていることがわかった。 整理整頓やデータ活用、廃棄物の再利用の推進については、「あまりできなかった」という自己評価ではあったが、引き続き削減を心掛けたい。
ごみ分別の徹底	○	
両面印刷の推進・裏紙の使用	○	
整理整頓による印刷物の削減	△	
メール及びデータ活用(保存)によるペーパーレス化	△	
緩衝材他、廃棄物再利用の推進	△	



- 2021年の可燃・プラ・不燃は、購入したごみ袋の数でごみの量を概算
- 同年資源ごみはデータなしのため掲載せず

	可燃	プラ	不燃	段ボール	冊子ちらし	コピー用紙	発泡	合計
目標	819.0	447.9	140.4	—	—	—	—	—
2021～2022	910.0	457.8	140.4	不明				1,508.2
2022～2023	727.9	330.3	108.7	765.6	88.5	104.3	12.7	2,138.0
2023～2024	716.0	300.9	45.1	620.1	38.9	89.8	7.5	1,818.2
評価	○	○	○	○	○	○	○	○



●ごみの種類ごとに記録した結果をグラフにしてみました。

一般ごみ	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	合計
可燃	63.5	82.8	43.6	53.1	64.4	62.5	65.15	67.65	61.66	54.15	49.10	48.45	716.0
プラ	23.5	26.3	21.9	23.5	23.9	21.7	26.15	38.20	20.90	20.00	20.35	34.70	300.9
不燃	17.9	0.0	6.0	8.0	0.0	8	5.2	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	45.1
段ボール	51.7	59.7	61.9	55.7	31.6	51.9	36.53	79.65	38.00	65.80	38.70	49.10	620.1
冊子ちらし	0.0	2.2	2.8	5.2	0.0	4.05	7	5.15	1.50	0.00	4.20	6.80	38.9
コピー用紙	7.2	16.7	4.8	1.6	6.1	6.8	5.2	6.50	7.65	4.55	5.57	17.15	89.8
発泡	0.1	0.5	0.4	0.6	0.0	0.8	0	0.60	2.40	0.30	0.00	1.90	7.5



産業廃棄物の削減



評価：○できた △あまりできなかった ×できなかった

主な取り組み	評価	状況・対策・改善
数値目標	○	試作機を製作することが多く、試行錯誤により不良品がでてしまうため「あまりできなかった」という自己評価となったが、産業廃棄物の量は削減できた。金属くずは業務量増加により昨年より増加。 作業ミス・クレームを共有するため報告しやすい環境づくりが課題となった。
原材料の効率的使用	○	
作業ミス・クレームによる廃棄物の削減	△	
不良品再発防止のための取組実施	△	



	汚泥(kg)	廃油(L)	廃プラ(kg)	木くず(kg)	金属くず(kg)	合計
目標	1,440	384	—	1,056	21,145	24,025
2021～2022	1,500	400	4,804	1,100	22,026	29,830
2022～2023	0	0	200	470	6,349	7,019
2023～2024	0	380	0	240	7,065	7,685
評価	○	○	○	○	○	○

●会社移転により、2022年8月は大量の廃棄物が出ました

●産業廃棄物は、産業廃棄物処理業者により全てリサイクルされています



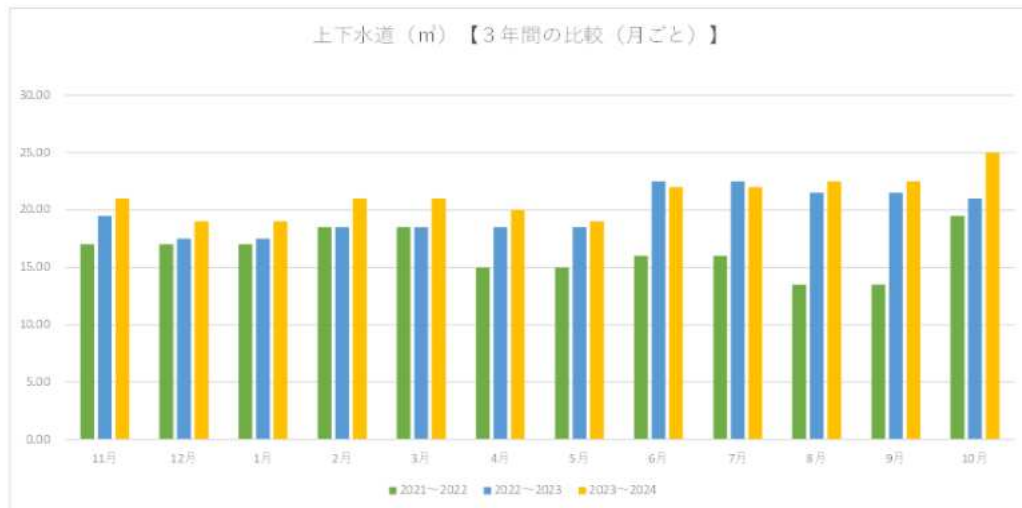
自社で作製した棚に材料を保管し、購買担当者を中心に管理しています。このことにより、無駄な仕入を防止し、再利用できるものは極力再利用しながら産業廃棄物を削減し、資源効率の向上をめざしています。



水使用量の削減

評価：○できた △あまりできなかった ×できなかった

主な取り組み	評価	状況・対策・改善
数値目標	×	昨年に続き今期も水の使用量が増加した。しかし植物の水やりは引き続き必要。その他、業務量が多かったため水が必要な機械の利用増も影響している。
節水シールの貼付けとポスター掲示	○	



上下水道	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	基準2021	196.50
2021~2022	17.00	17.00	17.00	18.50	18.50	15.00	15.00	16.00	16.00	13.50	13.50	19.50	合計	196.50
2022~2023	19.50	17.50	17.50	18.50	18.50	18.50	18.50	22.50	22.50	21.50	21.50	21.00		206.00
2023~2024	21.00	19.00	19.00	21.00	21.00	20.00	19.00	22.00	22.00	22.50	22.50	25.00		197.00
評価	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	

特定化学物質使用量の削減



評価：○できた △あまりできなかった ×できなかった

主な取り組み	評価	状況・対策・改善
適正管理	○	引き続き使用量を把握し、2024年度から選任が義務化となった「化学物質管理者」「保護具着用管理責任者」を追加で選任したうえでリスクアセスメントを実施している。
特定化学物質の表示の徹底	○	
使用量の把握 (記録)	○	
作業ミスによる使用量増加の抑制	○	

薬料・シンナー類 使用量 (kg) 10月

←使用量を毎月記録し、使用量が適切であったかを確認しています。

毎月記録した使用量を1年毎に集計し、年間の使用量を比較して、振り返りを行い確認しています。→

特定化学物質 年間使用量



環境に配慮した取組の紹介

評価：○できた △あまりできなかった ×できなかった

主な取り組み	評価	状況・対策・改善
数値目標	○	<p>今期は新規の機械製作が特に多く、試行錯誤しながら思うように進まないといった状況により、昨年よりも更に残業時間が増えてしまった。歩留まりの確認を行い、歩留まり向上は達成したものの、環境に配慮した取り組みに対する意識をもつ余裕はなく自己評価も昨年より低い結果となった。</p> <p>それでも全員参加で実施したAED救急法研修は、災害発生時や緊急事態を想定しながら真剣に取り組むことができた。</p> <p>今後は残業削減及び技術力向上に向け試作品を作り作業スピードを上げたい。</p>
環境に配慮した製品開発の推進	×	
環境に配慮した機械設備等の購入	×	
歩留り向上	△	
クレーム削減	△	
働き方改革：残業削減	△	
技術力向上の教育の推進	△	
防災・減災の取組実施	○	
工場周辺の清掃活動	○	
部門間の連携	○	

AED救急法研修会 2023/11/28



←日本赤十字社 広島支部の西本先生をお招きしAED救急法について勉強しました。

「AEDは、止まった心臓を動かすためのものではありません」
 「けいれんを起こしている心臓のけいれんを止めるためのものです」
 「そのうえで胸骨圧迫を行います」



↓社長も一緒に「30回圧迫、人工呼吸2回」を繰り返します。交代が必要！一人ではキツイ！



もし、目の前で人が倒れたら・・・

「声をかける」 → 「助けを求める」 → 「救急車を呼ぶ」 → 「AEDを持ってきてもらう」



Aさん！
大丈夫ですか？

胸が動いて
いない！

誰か！誰か！
助けてください！！

Bさんは救急車を！
CさんはAEDを！
Dさんは一緒に胸部圧迫を
してください！



救急です！



AEDも実際に使用してみました。
災害時のみならず、緊急事態が起こった時には、この研修・訓練をい
かして皆で協力します！

OKAMOTO TOPICS



●勤続40年目の従業員が全国商工
会連合会より表彰されました！



●全国健康保険協
会広島支部より
「健康づくり優良
事業所認定証（ゴ
ールド☆5つ）をい
ただきました！→



おめでとう！！



8.環境関連法規などの遵守状況の確認及び評価の結果 並びに違反、訴訟などの有無

作成日2022/10/20

遵守評価日2024/11/22

法規制等の名称	条項	該当項目	確認済書類等	評価結果
廃棄物処理法	第12条	産業廃棄物（汚泥、廃油、廃プラスチック類、木くず、鉄くず）	産廃業者契約書 産業廃棄物管理票(マニフェスト) 産業廃棄物報告書	○
騒音規制法	第6条第1項	シャーリング、コンプレッサー	特定施設設置届出書	○
広島県生活環境の保全等に関する条例	第45条第1項 第46条第1項	自動高速帯鋸切断機、平面研磨機	騒音関係特定施設設置届出書	○
振動規制法	第6条第1項	シャーリング、コンプレッサー	特定施設設置届出書	○
フロン排出抑制法	第16条	業務用空調機	簡易点検記録簿	○
消防法	第17条3の3	消火器、自動火災報知設備、誘導灯	消防用設備等設置届出書 消防用設備等点検結果報告書	○
広島市火災予防条例	第58条	危険物の保管	少量危険物貯蔵届出書	○
工場立地法 （広島市地球温暖化対策等の推進に関する条例）	第6条 （第30条）	緑地帯の確保	緑化工事完了届出書	○
下水道法	第11条の2	使用開始等の届出	届出書（排水設備計画協議書）	○
労働安全衛生法	第20条第2号 第21条 第22条第1号 第22条第1号 第22条第1号 第45条第1項 第45条第1項 第45条第1項 第65条 第66条 第66条	プレス機、クレーン、フォークリフト、シャーリング、塗装、溶接、研磨など	絶縁被覆破損点検表 高所作業点検(確認)表 じん肺健康管理実施状況報告書 特定化学物質作業記録 保護マスク点検表 クレーン点検表 フォークリフト点検表 シャー点検表 作業環境測定実施 有機溶剤等健康診断結果報告書 特定化学物質健康診断結果報告書	○
一般高圧ガス保安規則	第6条第2項	製缶用ガスボンベ	転倒防止チェーン設置	○

環境関連法規の遵守状況を確認した結果、過去3年間違反はありませんでした。

また、関連機関等からの指摘、外部からの訴訟などありませんでした。



9.代表者による全体の評価と見直し・指示

エコアクション 21 の取組を始めて2年、環境経営目標に対し行動し、できるようになったことが沢山あります。しかし問題は、これを継続できるかどうかです。できなかったことがそのままできずに止まっていることについては、関係部門で話し合い、委員会で報告及び議論し、それでも解決しないことは私もともに検討する必要があります。ぜひ積極的に声をあげてほしいと思っています。

部門ごとに目標を絞って、達成状況を視覚的にわかりやすく表示するといった工夫をし、皆の意欲を高め、更なるステップへ向かって行動する。そして、多くの皆様に私たちの行動状況が伝わり、環境保全に対して同じ気持ちになっていただけるように、社内も今まで以上に整理整頓をし、無駄なものや必要なものについてしっかり見極めなければなりません。

今後も、環境経営目標達成に向けて、二酸化炭素排出量の削減につながる環境保全への行動を社員全員で継続していきます。

2024年11月22日

株式会社オカモト

代表取締役 山崎 崇二

Let's keep going!



ごみを
正しく
分別



自治会に入って回覧板
で地域と情報共有



休憩時間
は節電
エアコン
は適温



ごみを計りに乗せて記録



環境委員会で毎月振り返り、
次に向けて前進



毎朝清掃・整理整頓、ご近所のご
みも拾います



花と緑がいっぱい



OKAMOTO 株式会社 オカモト



株式会社オカモトは
「ひろしま環境の日」行動宣言に登録しています

株式会社オカモト

〒731-0135

広島県広島市安佐南区長束5丁目6番22号

TEL 082-874-0702

<https://www.okamoto-web.com/>

